

令和2年度実証事業 下水道革新的技術実証事業評価委員会の結果について（令和3年3月）

○ICT 技術（クラウド AI システム）を用いた汚水マンホールポンプのスマートオペレーションの実証事業（新日本コンサルタント・日水コン・エコモット・北海道大学・富山市共同研究体）

令和元年度に引続き ICT 技術（クラウド AI システム）を用いたマンホールポンプの早期異常検知、劣化予測技術の実証に取組み、マンホールポンプの維持管理を効率化するうえで、成果の見通しが示された。

一方、実際の維持管理運用で効果や適用条件を見極める必要があるため、これらの知見を収集した上で、ガイドライン化を図ることが望ましい。